

2014年度

M 世界史問題

注意

1. 試験開始の指示があるまでこの問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙はすべてHBの黒鉛筆またはHBの黒のシャープペンシルで記入することになっています。HBの黒鉛筆・消しゴムを忘れた人は監督に申し出てください。(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
3. この問題冊子は8ページまでとなっています。試験開始後、ただちにページ数を確認してください。なお、問題番号はⅠ～Ⅲとなっています。
4. 解答用紙にはすでに受験番号が記入されていますので、出席票の受験番号が、あなたの受験票の番号であるかどうかを確認し、出席票の氏名欄に氏名のみを記入してください。なお、出席票は切り離さないでください。
5. 解答は解答用紙の指定された解答欄に記入し、その他の部分には何も書いてはいけません。
6. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、傷つけたりしないように注意してください。
7. この問題冊子は持ち帰ってください。

マーク・センス法についての注意

マーク・センス法とは、鉛筆でマークした部分を機械が直接よみとって採点する方法です。

1. マークは、下記の記入例のようにHBの黒鉛筆で枠の中をぬり残さず濃くぬりつぶしてください。
2. 1つのマーク欄には1つしかマークしてはいけません。
3. 訂正する場合は消しゴムでよく消し、消しきずはきれいに取り除いてください。

マーク記入例：

A	1	2	3	4	5
	○	○	●	○	○

 (3と解答する場合)

I. 次の文を読み、下記の設問A・Bに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

東シナ海と南シナ海を繋ぐ位置にある台湾は、現在では多数の民族で構成されているが、最も人口の多い漢族の移住が進んだのは16世紀以降とされている。16世紀は諸大陸を結ぶ海上交易が発展し、全世界的な交易網が生まれた時期で、世界の関心が台湾にも向けられた。

台湾の別称である「フォルモサ」は、ヨーロッパで最初に台湾を発見したとされるポルトガル¹⁾の言葉を原義とし、「美しい」の意とされる。しかし台湾に最初に貿易の拠点を築いたのはポルトガルではなく、オランダ²⁾だった。オランダは中国や日本との貿易の中継基地獲得を目指し、1622年に澎湖諸島を占拠して台湾海峡の制覇を試みた。明は8カ月にわたる交戦の末、1624年オランダの澎湖諸島³⁾撤退を条件に台湾の占領を認めた。

フィリピン⁴⁾を領有してアジア貿易を展開していたスペインも、オランダに対抗して1626年、台湾北部の基隆、淡水を占拠して日本や中国との中継貿易の拠点としたが、1642年オランダの攻撃により退却した。

オランダは武装勢力から中継貿易の船団を守るため、福建省出身で軍事・貿易の実力者であった(イ)と協定を結び海上輸送の安全を確保した。中国では明の政治が党争によって乱れ、重税や飢饉⁵⁾に苦しんでいた農民の反乱軍が北京を占領し、明は滅亡した。その後、反乱軍は清に敗れ、清は北京を都とした⁶⁾。(イ)の息子は通称「国姓爺」⁷⁾と呼ばれ、「反清復明」⁸⁾を目指して1661年にオランダを台湾から駆逐して拠点とした。その勢力は抵抗を続けたが、清の海禁政策⁹⁾により財源を絶たれ、1683年清に降伏した。清は台湾を領有して福建省の管轄下に置いた。これにより、漢族の移住がさらに進み、19世紀には開発地が北部にまで及んだ。

19世紀中葉から、清は欧米諸国の勢力におされ、次々と不平等な条約を結んだ。1842年イギリスと(ロ)条約、翌年には(ハ)追加条約を結び、1844年にはアメリカと(ニ)条約、フランスと(ホ)条約を結んで、イギリスと同様の権利を認めた。台湾に影響を及ぼしたのは、1858年に結んだ天津条約¹¹⁾で、台湾では台南、淡水など4港を開港した。

1871年、台湾に漂着した(ヘ)人が殺害された。日本は(ヘ)を自国の領土とみなす立場から、1874年、台湾に出兵した。この出兵は日本にとっては台湾領有¹²⁾への道を開くものとなった。

A. 文中の空所(イ)～(ヘ)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

B. 文中の下線部 ①～②)にそれぞれ対応する次の問1～12に答えよ。

1. ポルトガルのアジア進出に関する次の文を読み、下記の問 i・ii に答えよ。

ポルトガルはヨーロッパとアジアを結ぶインド航路を開いた後、1505年にスリランカに商館を立てて植民地化した。(①)年にはインドのゴアを占領してアジア貿易の拠点とし、翌年にはマレー半島のマラッカを占領し、さらに東進して香辛料貿易の一角に加わろうとした。また、ポルトガルは南シナ海交易に参入するため、(②)で明との直接通商を開始し、< あ >に居住権を得て中国交易の拠点とした。さらにポルトガル人の乗った船が種子島に漂着したのをきっかけに< い >、ついで長崎に来航して日本との通商関係ももった。こうしてゴア、マラッカ、< あ >、< い >を拠点としたポルトガルは、東アジアからヨーロッパに至る直航ルートを作り出した。

i. 文中の空所①・②それぞれにあてはまる適当な数字、語句を、下記の a～d から1つずつ選び、その記号をマークせよ。

① a. 1510 b. 1513 c. 1517 d. 1521

② a. 厦門 b. 広州 c. 寧波 d. 福州

ii. 文中の空所<あ>・<い>それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

2. オランダのアジア進出に関する次の文を読み、下記の問 i・ii に答えよ。

オランダはスペインからの独立戦争中から海外進出を進め、1602年に東インド会社を設立した。ジャワ島のバタヴィアを根拠地としてポルトガルの勢力をおさえ、アンボyna事件を機にイギリスの勢力も駆逐し、香辛料貿易で優位に立った。

i. 文中の下線部 ①について、独立派の指導者で、のちに独立した国家の初代総督に就任した人物の名をしるせ。

ii. 文中の下線部 ②について、この事件が起きたのはいつか、次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。

a. 1598年 b. 1623年 c. 1632年 d. 1641年

3. 澎湖諸島は台湾海峡に位置し、中国では元が1281年に初めて巡検使を配置し、管轄下に置いている。これにもっとも近い時期の出来事を、次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。

- a. インドシナ半島では、チャオプラヤ川中流域にアユタヤ王国がおこった
- b. 音標文字であるハングルがつくられ、訓民正音の名で公布された
- c. 郭守敬がイスラームの天文学を取り入れ、授時暦を作成した
- d. 李朝により現在のハノイを都とする大越国が建てられた

4. フィリピンに関する次の文を読み、下記の問 i・ii に答えよ。

フィリピンでは19世紀後半、く う > がスペイン支配を批判し、民族意識を目覚めさせる言論活動を行い、民族同盟の結成に努めた。フィリピン独立運動の国民的英雄とされるく う > の運動を引き継いだく え > は、スペインからの独立運動を指導し、1899年フィリピン共和国の大統領に選出された。アメリカ＝スペイン戦争後、スペインからフィリピン領有権を得たアメリカはフィリピンに侵攻し、1902年から本格的な統治を始めた。1907年に議会が開設され、立法や行政はフィリピン人への委譲が進められたが、窮乏した農民の反乱は繰り返された。

i. 文中の空所くう・くえ>それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

ii. 文中の下線部 について、当時のアメリカ合衆国大統領の名をしるせ。

5. この党争は東林派と非東林派の間で展開した。東林派と密接な関係をもっていた学問所である東林書院を復興したのは誰か、次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。

a. 黄公望 b. 黄宗羲 c. 顧炎武 d. 顧憲成

6. この反乱軍の首領は誰か、次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。

a. 李思訓 b. 李自成 c. 李時珍 d. 李舜臣

7. 明朝末期に、西洋暦法に基づいて作られた暦法書の名をしるせ。

8. この時の清の皇帝の名をしるせ。

9. この人物は、明朝滅亡後の亡命政権から明の国姓を授けられたので、「国姓爺」と呼ばれた。明の国姓はどれか、次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。

a. 朱 b. 楊 c. 李 d. 劉

10. この海禁政策の1つとして、中国沿海部の住民を内陸に強制移住させ、台湾との交通・交易を禁じる法令も出された。この法令の名をしるせ。

11. この条約に関する次の文を読み、文中の空所くお・くか>それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

天津条約は1858年に清と4カ国との間で結ばれたが、翌年批准書交換の使節の入港を清が武力で阻止したため、英仏軍は再度出兵して北京を占領した。この時に、北京北郊の離宮であり、イエズス会宣教師のく お > も設計に加わった円明園で、英仏軍は徹底的な略奪と破壊を行った。1860年、清は天津条約を結んだ4カ国の内、く か > を除く3カ国と北京条約を結んだ。

12. のちに台湾は清から日本に割譲された。このことを決定した条約の名をしるせ。

II. 次の文を読み、下記の設問 A・B に答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

政治の歴史と宗教の歴史は、切り離されて個別に叙述されることがある。古代ローマ帝国史とキリスト教の興隆史が典型的な例であろう。前者において、帝政前期、特に¹⁾1～2世紀は、その支配体制の拡大にともない繁栄と平和に満ちた最盛期として論じられる。それに対し²⁾4世紀以降の帝政後期は、476年の西ローマ帝国の終焉にむかって帝国が没落していく、²⁾衰退の時代とする伝統的な見方が形成されてきた。

後者のキリスト教史において、1世紀にローマ帝国支配下のパレスチナで生まれたキリスト教は、3世紀ころまでを黎明期とするのが一般的である。それ以後、一時的な迫害期はあるものの、キリスト教は社会階層や民族をこえて広がり、313年には帝国内部の統一をはかるため、皇帝（イ）によってキリスト教を公認する勅令が發布された。その後キリスト教は急速に発展し、教会組織を拡大させていった。キリスト教の「勝利」は、皇帝（ロ）が380～392年に発した一連の勅令により、キリスト教を国教化し、異教信仰を禁止したことで決定的となる。

彼の死後、帝国が東西に分割されると、西ローマ帝国は都をミラノからラヴェンナへ移し、その後、ゲルマン人の侵入により滅亡した。しかし、西ヨーロッパでは、カトリック教会を中心とする新たな歴史がはじまる。800年にゲルマン系の³⁾フランク国王カールがローマ教皇（ハ）から帝冠を受けローマ皇帝になると、「³⁾西ローマ帝国」の復興が目指され、⁴⁾西ヨーロッパ中世世界の発展の基礎が築かれた。他方の⁵⁾東ローマ（ビザンツ）帝国は1453年まで⁴⁾存続し、ギリシア正教を中心とする独自の⁵⁾世界をつくりあげていった。そこでは写本を通じてギリシア古典文化が継承され、西ヨーロッパやイスラーム世界にも大きな影響を与えた。

A. 文中の空所(イ)～(ハ)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

B. 文中の下線部1)～5)にそれぞれ対応する次の設問1～5に答えよ。

1. 帝政前期のローマ帝国に関する次の問 i～iii に答えよ。

- i. 当時を代表する歴史家で、『ゲルマニア』や『年代記』を著した人物は誰か、その名をしるせ。
- ii. 『後漢書』に登場する西方の国の名は、当時のローマ帝国を指すものと考えられている。この西方の国は、『後漢書』で何と呼ばれたか、その名をしるせ。

Ⅲ. 次の文を読み、文中の下線部1)～11)にそれぞれ対応する下記の設問1～11に答えよ。

解答は解答用紙の所定欄にしろせ。

16世紀、1) イスマーイールによって建国されたサファヴィー朝にとって、オスマン帝国は深刻な脅威であった。その頃、オスマン帝国は、2) エジプト、アラビア半島西部沿岸、メソポタミア地方までを支配領域に加えていた。1514年、サファヴィー朝は、現在のトルコ共和国東部の地でオスマン帝国と戦った。3) 騎馬隊キジルバシュが軍の主力であった4) サファヴィー朝は、オスマン帝国側の鉄砲をもった歩兵隊に圧倒され、敗北を喫した。

オスマン帝国の軍隊は、騎士軍団と歩兵軍団とから構成されていた。騎士には、5) 土地が配分され、6) その地の徴税権が与えられていた。そして、戦時には与えられた土地の多寡に応じて従士を率いて出兵し、平時には農業生産を管理、治安を維持しながら、税を徴収して国家の基盤を支えた。この制度は、7) イクター制との類似が指摘されている。一方、俸給制の歩兵軍団は、農村部のキリスト教徒の子弟を強制的に集めて編成されていた。彼らは火砲を主要な武器としたことから、騎兵を主とする他国軍に対して圧倒的な強さをみせた。

サファヴィー朝では、8) 第5代君主が火器を中心とする軍備への改革を実施した。これによってサファヴィー朝は、オスマン帝国から領土の一部を奪回し、ポルトガル勢力をホルムズ島から追放するなど軍事的な成果をあげ、「世界の半分」とよばれた9) 首都を中心に隆盛を極めたが、18世紀前半には滅亡した。

その後、18世紀末にはテヘランを首都としてカージャール朝が成立するが、この王朝は19世紀以降、10) イギリス、ロシアの介入を受けて苦しみ、両国の勢力争いの場となった。1921年には、11) クーデタが起これ、その数年後にはパフレヴィー朝が創始された。パフレヴィー朝では、オスマン帝国の後継のトルコ共和国を手本にして、近代化が推進されていった。

1. この人物がサファヴィー朝の国教とした宗派を、次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。

- a. 十二イマーム派 b. スンナ派 c. ハワーリジュ派 d. ワッハーブ派

2. この王朝で採用された、王を意味する称号を、次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。

- a. カリフ b. シャー c. 大アミール d. ワズィール

3. この年にオスマン帝国をおさめていたスルタンに関する記述として正しいものを、次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. ニコポリスの戦いでバルカン諸国とフランス・ドイツの連合軍を撃破した
 - b. バルカン半島を北上し、ハンガリーの大部分を併合してハプスブルク家と対立した
 - c. ビザンツ帝国を滅ぼして首都をイスタンブルとした
 - d. マムルーク朝を滅ぼして、シリア、エジプトを併合した
4. この戦いが行われた場所の名を、次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. アンカラ b. タブリーズ c. チャルディラン d. パーニーパット
5. この帝国には、キリスト教徒、ユダヤ教徒が多数いたが、イスラーム教を強制されることはなく、保護されていた。これら非イスラーム教徒の被保護民を何と呼ぶか、その名をしるせ。
6. この制度の名をしるせ。
7. イクター制について、次の問 i・ii に答えよ。
- i. この制度をイスラーム世界で初めて実施した王朝の名をしるせ。
 - ii. この制度を整備したセルジューク朝の宰相の名をしるせ。
8. この人物の名をしるせ。
9. サファヴィー朝の最後の首都の名をしるせ。
10. 同じく両国の勢力争いの場となった国で、1880年に終わった戦争ののち、イギリスの保護国とされたのはどこか、その国の名をしるせ。
11. このクーデタで政権を握った、パフレヴィー朝の創始者の名をしるせ。